

令和元年度9月補正予算の概要について

令和元年10月8日

(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額 713,853

補正後の規模 585,028,848

前年度9月補正後予算との対比 Δ 13,378,565
(2.2%減)

《補正予算の財源》

特定財源 672,128

国庫支出金 639,266

繰入金 7,095

県債 21,500

その他 4,267

一般財源 41,725

繰越金 41,725

2 特別会計

工業団地開発事業特別会計	143,848
地域総合整備資金特別会計	99,074
県立病院機構施設整備等貸付金特別会計	1,100,300

二 補正予算の主な内容

今回の補正予算は、秋田の魅力が際立つ 人・もの交流拡大戦略に係る事業など「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業等について計上した。

I 「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業

- (1) ㊦東北デスティネーションキャンペーン推進事業 2,674
令和3年4～9月に開催されるデスティネーションキャンペーンに向け、東北6県等で構成する協議会の取組を推進する。
・事業内容 ロゴマーク・キャッチコピー等の制作
ウェブサイトによる情報発信
- (2) 重点市場におけるF I T誘客プロモーション事業 43,680
①台湾誘客促進事業 5,880千円
・事業内容 県外空港発着便を利用した秋田泊旅行商品の造成支援
②タイ誘客促進事業 9,178千円
・事業内容 仙台への定期便就航を契機としたファムツアー
訪日関心層を対象とした広告配信
③中国・香港誘客促進事業 15,182千円
・事業内容 SNS等を活用した動画配信によるPR
富裕層を顧客とする旅行会社を対象としたファムツアー
ウェブサイトでのF I T向けの旅行商品の掲載
④㊦東京オリ・パラを活用した誘客促進事業 13,440千円
東京オリンピック・パラリンピック期間における本県へのインバウンド誘客の拡大を図るため、オリンピック・パラリンピックの観戦チケット付き秋田泊旅行商品の造成を促進する。
・事業内容 公式チケット販売旅行会社を対象としたファムツアー
秋田泊旅行商品の販売促進に向けた広告支援
- (3) ㊦東京オリ・パラ来訪者への東北誘客情報発信事業（広域観光連携誘客促進事業） 7,055
東京オリンピック・パラリンピック期間に来日予定の外国人をターゲットに、東北地方への誘客を促進する。
・事業内容 ビッグデータを活用した広告配信
旅行エージェント等と連携した共同広告
商談会及びファムツアー
- (4) 医療提供体制整備費補助事業 170,544
救急医療、へき地医療等に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。
①救命救急センター設備整備事業 13,057千円
・補助先 秋田赤十字病院
・補助率 2/3（国1/2、県1/2）

②病院群輪番制病院及び共同利用型病院設備整備事業	7,051 千円
・補助先 厚生連（平鹿総合病院）ほか1病院	
・補助率 2/3（国 1/2、県 1/2）	
③NBC災害・テロ対策設備整備事業	7,298 千円
・補助先 秋田赤十字病院	
・補助率 10/10（国 1/2、県 1/2）	
④地域災害拠点病院設備整備事業	599 千円
・補助先 厚生連（北秋田市民病院）	
・補助率 2/3（国 1/2、県 1/2）	
⑤在宅人工呼吸器使用者非常用電源整備事業	157 千円
・補助先 1診療所	
・補助率 1/2（国 10/10）	
⑥へき地診療所設備整備事業	16,241 千円
・補助先 北秋田市（阿仁診療所）、仙北市（西明寺診療所）、 大潟村（大潟村診療所）	
・補助率 1/2（国 10/10）	
⑦へき地医療拠点病院設備整備事業	23,184 千円
・補助先 男鹿市（男鹿みなと市民病院）	
・補助率 10/10（国 1/2、県 1/2）	
⑧へき地診療所施設整備事業	409 千円
・補助先 北秋田市（阿仁診療所）	
・補助率 1/2（国 10/10）	
⑨有床診療所等スプリンクラー施設整備事業	102,548 千円
・補助先 2病院	
・補助率 10/10（国 10/10）	
(5) 総合周産期母子医療センター設備整備事業	10,937
安心して出産できる環境の整備を図るため、総合周産期母子医療センター の設備整備に対し助成する。	
・補助先 秋田赤十字病院	
・補助率 2/3（国 1/2、県 1/2）	
(6) 在宅療養支援歯科診療所等機能強化事業	1,626
在宅医療における医科歯科連携を促進するため、医療機関が行う機器整備 に対し助成する。	
・補助先 1病院	
・補助率 2/3（県 10/10）	
(7) 地方独立行政法人秋田県立病院機構貸付事業（特別会計）	1,100,300
脳・循環器疾患の包括的な医療提供体制を構築するため、循環器・脳脊髄 センターの既存棟大規模修繕工事に要する資金を貸し付ける。	
・事業期間 令和元～3年度	
・事業費 約27.6億円	

- (8) 災害派遣精神医療チーム体制整備事業 2,866
 災害時の精神保健医療ニーズに対応するため、災害派遣精神医療チーム(DPAT)の体制を整備する。
 ・整備チーム数 4チーム
 ・構成メンバー 精神科医師、看護師、事務職員 等
 (1チーム4名程度)
- (9) 高齢者施設等防災・減災対策等推進事業 6,365
 高齢者施設が行う非常用自家発電設備の整備に対し助成する。
 ・補助先 社会福祉法人
 ・補助率 1/2 (国 10/10)
- (10) 次世代育成支援対策施設整備事業 10,312
 乳児院が行う非常用自家発電設備の整備に対し助成する。
 ・補助先 秋田赤十字乳児院
 ・補助率 3/4 (国 2/3、県 1/3)
- (11) 制度融資事業【制度改正】 —
 市中金利の動向及び消費税増税による県内経済への影響に対応するため、制度融資について貸付利率の引下げ等を行う。
 ・改正内容 i) 令和元年10月1日から制度融資の金利を一律0.2%引き下げる。
 ii) 令和元年10月1日から令和2年3月31日までの間「経営安定資金(通常枠)」の融資要件を緩和し「直近3ヶ月間の受注高又は売上高が、前年同期に比べて減少(現行:5%以上減少)している」方を対象とする。

II 公共事業

- (1) 国庫補助事業 437,789
 ・土地改良 434,596 (15,532,884 → 15,967,480)
 ・林野 2,193 (6,442,413 → 6,444,606)
 ・農地防災 1,000 (4,639,841 → 4,640,841)

III その他

- (1) 個人番号カード利用環境整備事業 2,676
 個人番号カードを活用したポイントによる消費活性化策が円滑に実施される環境を整備するため、広報活動を行う。
 ・事業内容 新聞や県広報誌への広告掲載、広報ポスターの作成

(2) 地域警察活動事業

6,134

近年、全国で発生している交番等での警察官襲撃事件を踏まえ、地域の安全拠点である交番等の安全対策を強化する。

- ・事業内容 防犯カメラの設置（交番・駐在所・警備派出所 148 施設）

<債務負担行為>

- 会計年度任用職員制度の導入等に伴うシステム改修事業

(81,267)

令和2年度からの会計年度任用職員制度の実施等に伴い、財務会計システム等の改修を行う。